



チームワークとICTで有害鳥獣を撃退 三庄町野犬イノシシ対策隊 ～バスターズ～

因島三庄町は、因島の南東部にある人口3,500人ほどの町です。イノシシをはじめとした有害鳥獣による被害や野犬の問題については、市内各所で頭を悩ませてしていると聞きますが、因島三庄町でも以前より苦慮していました。年々増え続ける農作物の被害や、通学中の児童が野犬にほえられる事例も相次いできたことから、平成28年に「三庄町野犬イノシシ対策隊（通称：バスターズ）」を結成し、町をあげて対策に取り組むことにしました。

今までの活動を進化させよう

これまでもバスターズは、区長会や猟友会とも連携し、狩猟免許所持の隊長・隊員を中心に各区に担当の隊員を配置。住民からの情報収集や設置した捕獲檻の見回りを行うとともに、イノシシが近づきにくい環境づくりにも取り組んでいました。また、公民館だよりに野犬の保護・有害鳥獣の捕獲数を掲載し、住民にお知らせ



オリジナルの罠で1,146羽を捕獲（2019年）

と注意喚起も行ってきました。

しかし、年々増える個体数や隊員のほとんどが高齢者ということで、マンパワーの限界も感じていました。そこで、対策会議で話し合い、赤外線センサーや防犯カメラといったICT機材を活用することや、罠を独自開発することを決めました。そのような中、区長会から情報提供をうけ、「市民活動支援事業（市民活動団体部門）」に申請し、補助を受けることができました。

隊員と住民のチームワーク

野犬保護については、住民に餌やりをしないことや飼犬の置き餌をしないこと、市や警察、動物愛護センターの指導・協力を得ていることを根気よく説明し続けた結果、目撃情報を寄せていただくことが増えています。また、公民館だよりを見てバスターズで活動し社会貢献したいという定年退職後の隊員も増えています。

住民からの目撃情報や檻の見回り、住民への広報といった一つひとつの積み重ねにより、バスターズ隊員だけではなく、住民も一体となった活動になっているのではないかと考えています。

因島から市内全体に

2019年の保護・捕獲実績は、野犬59匹、イノシシ（タヌキ含む）124匹、カラス1,146羽でした。

今後も引き続き、イノシシなどが近づきにくい環境づくりに取り組んでいくため、罠の改良や設置場所の移動などの検証を繰り返しながら、より効果的な対策を探っていきたいと思います。

また、因島三庄町での取組が先進事例となって因島全体や、市内各地域の対策の一助となれば幸いです。

☎ 三庄公民館（☎0845-22-0418）



人と動物のいのちを大切にする社会の実現を目指して ペットマナープロジェクトおのみち

「観光のまち」として有名な尾道は「猫のまち」としても全国的に有名になりつつある裏側で、動物に関するさまざまな問題が起こっています。

不幸な犬猫を一匹でも減らしたい、ルールを守って楽しく動物と共生できる社会になってほしい…そんな思いで平成28年から「ペットマナープロジェクトおのみち」として活動を始め、平成30年からは市民活動支援事業に採択されています。

人も動物も安心して暮らせる 地域になるために

私たちは、飼い主のいない猫を今以上に増やさないための活動（TNR活動^{*1}・TNTA活動^{*2}）や、地域猫活動の推進を行っています。地域猫活動とは、野良猫問題の解決方法の一つで、地域住民が主体となって野良猫の不妊去勢手術を行い、餌のやり方やフンの始末などのルールを定めて野良猫を管理していくものです。各地域の事情に応じた地域猫活動が広がることで、人も猫も安心して暮らせるまちになればとの思いから、町内会等とも協力しています。

飼い主の意識向上の取組の一環として、飼い犬と一緒にいつもの散歩コースを清掃する「クリーンわん清掃活動」を行っています。その中で一番多いのはタバコの吸い殻ですが、気になるのは犬猫のフンが植え込みの中や路上に放置されていることです。

ペットを終生、愛情と責任を持って正しく



僕たちもお掃除だワン♪



譲渡会の様子

飼うのはもちろんのことですが、フンや尿の後始末、しつけ、不妊去勢手術や猫の完全室内飼いの徹底なども必要です。

活動の賛同者により輪の広がり

「クリーンわん清掃活動」は月に1回の地道な活動ですが、協力者が増え、それに伴って活動範囲も広がっています。

また、TNR活動・TNTA活動、地域猫活動に私たちボランティアが関わることで、前向きに対処していただける人が増え、野良猫等への餌やりのみで終わっていた人の意識改革にもつながり、飼い主のいない不幸な猫はわずかながら減っていると感じます。

※1 TNR活動…捕獲して不妊去勢手術を行い元の場所に戻す活動（手術をした印に耳をVカットします）

※2 TNTA活動…捕獲して不妊去勢手術を行い、人に慣らして譲渡する活動

動物と楽しく共生できる故郷 尾道

これらの活動を続けていくことで、犬猫による迷惑行為や被害がなく、また飼い方のルールやマナーの向上により、誰もが気持ちよく過ごせるまちになればと思っています。

犬猫の遺棄や虐待のない、人にも動物にもやさしい故郷尾道であってほしい、そんな思いで今後も活動が続けていきます。犬猫の被害に嘆くのではなく、楽しく共生するにはどうしたらいいか、一緒に考えてみませんか。

令和元年度の実績

- ・ TNRした猫の数 …………… 102頭
- ・ 譲渡数 …………… 62頭
- ・ 地域猫活動に関わった件数 …… 5件

☎ 政策企画課 (☎0848-38-9435)